

AQUA

取扱説明書

ルームエアコン(家庭用)

品番

室内ユニット

AQA-E225A

AQA-E255A

AQA-E285A

AQA-E405A2

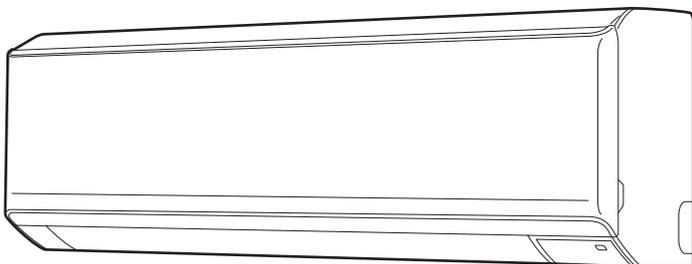
室外ユニット

AQG-E225A

AQG-E255A

AQG-E285A

AQG-E405A2



- このたびは、お買上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、安全に正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、必ずお読みください。
(1、2ページ)
- 本書に記載されている図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。
- お読みになったあとは、裏表紙の保証書の記入*をお確かめのうえ、据付説明書とともに大切に保管してください。(※保証書に記入のない場合は、購入を証明するもの(販売証明書など)が代用となりますので、本書とともに大切に保管してください。)

保証書付(裏表紙)

据付説明書 別添付

もくじ

ページ

はじめに	安全上のご注意	1
	各部のなまえ	3
	運転前の確認と準備	5
使いかた	運転する(運転・温度調節)	7
	運転を開始する	
	温度調節する	
	風量・風向きを調節する	8
	ECOモードを使う	8
	お部屋の温度をコントロール (温度みまもり)	9
	おやすみをサポート (おやすみモード)	10
	タイマーを使う	11
お手入れ	エアコン内部の洗浄(内部洗浄)	12
	ランプ消灯とチャイルドロック	13
	メニュー機能を使う	13
必要なとき	お手入れ	15
	室内ユニット・リモコン フィルター	
	前面パネル	
	故障かな?と思ったら	17
	こんなときには	18
	エアコンの設定を変更する	19
	長期使用製品安全表示制度に 基づく本体表示について	20
別売部品	20	
仕様	21	
お客さまご相談窓口	22	
保証とアフターサービス	裏表紙	

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害や財産の損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分して説明しています。

 **警告** 死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。

 **注意** 傷害を負う可能性、または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

■お守りいただく内容の種類を、図記号で区分して説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容を示します。

 必ずお守りいただく「強制」の内容を示します。

警告

電源プラグ・電源コード



禁止

運転中に電源プラグを抜かない
●感電や放電による火災の原因になります。

電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない
●接触や絶縁の不良、発熱による火災の原因になります。

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない
●電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがをするおそれがあります。



指示

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く
●コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く
●火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
●接触不良による感電・火災の原因になります。

異常・故障時



指示

異常時（煙・においなど）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください
●異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。

お手入れ時・お取り扱い



禁止

お客様ご自身で室内ユニットの内部洗浄はしない
●水漏れや故障・発煙・発火の原因になります。

長時間冷風を体に当てたり、冷やしすぎない
●体調悪化、健康障害の原因になります。
特にお子様や高齢者にはご注意ください。

吹出口の奥に、指や棒などを入れない
●ファンが高速回転しているため、けがの原因になります。

殺虫剤・可燃性スプレー・消臭剤・抗菌剤などを吹き付けない
●火災や冷媒漏れ・水漏れ・変形・故障などの原因になります。

据え付け・移設・修理



指示

据え付けや移設・修理は、お買い上げの販売店や専門業者に依頼する（ご自身でしない）
●水漏れ・感電・発熱・火災の原因になります。

指定冷媒以外は使用（冷媒補充・入れ替え）しない
●機器の故障や破裂・けがなどの原因になります。

必ずエアコン専用の電源コンセントを使用する
●感電や放電による火災の原因になります。

据え付けや移設・修理時は、販売店やサービスマンに次のことを確認する
●アースや漏電しゃ断器が設置されていること
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
●冷媒ガスが漏れていないこと
通常使用では漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は、漏れている可能性が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置されていないことを確認する
●万一ガスが漏れると、発火の原因になります。

⚠ 注意

室内ユニット



動植物に風を直接当てない

- 動植物に悪影響を及ぼすおそれがあります。

禁止

室内ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない

- 水滴が落ちる場合があり、汚損や故障・感電の原因になります。

室内機に洗濯物などを掛けない

- 室内機の落下につながり、けがや故障の原因になります。

精密機器や美術品・食品・動植物の保存などの特殊用途に使わない

- 品質低下などの原因になります。

花瓶など水の入った容器を載せない

- 感電や発火の原因になります。



指示

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに窓を開け換気をする

- 換気が不十分の場合、酸素不足による頭痛などの原因になります。

燃焼器具はエアコンの風が直接当たらない場所で使用する

- 不完全燃焼の原因になります。

ドレン（排水）ホースが確実に排水するように配管されているか確認する

- 不確実な場合、室内ユニットからの水漏れの原因になります。

室外ユニット



禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せない

- 落下・転倒などによりけがの原因になります。

室外ユニットの据え付け台は、破損したまま放置しない

- 室外ユニットの落下や転倒につながり、けがの原因になります。

室外ユニット側面や裏面のアルミフィンに触らない

- けがの原因になります。



指示

室外ユニットの周辺に物を置いたり、落ち葉などがたまらないようにする

- 故障や発火、発煙の原因になります。

お手入れ時



水かけ禁止

エアコンを直接水洗いしない

- 感電や発火の原因になります。



禁止

不安定な台の上に乗らない

- 転倒などけがの原因になります。

アルミフィンに触らない

- けがの原因になります。



指示

前面パネルを水洗いしたときは、水気を十分ふき取る

- 水気が残っていると、感電や漏電の原因になります。



プラグを抜く

お手入れの際は、必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く

- ファンが高速回転しているため、けがの原因になります。

お取り扱い・ご使用时



禁止

乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない

- 誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因になります。

リモコンの乾電池は、+-を逆に入れしない

- ショートや発火、液漏れの原因になります。

湿度が高いとき（80%以上）に、窓や戸を開けたまま冷房や除湿モードで長時間運転しない

- 室内ユニットに露が付き、滴下して家財などをぬらし汚損や故障の原因になります。

雷が鳴りだしたら、運転を停止して、エアコンに触れない

- 感電の原因になります。

床面などにワックスを塗布するときは、運転をしない

- エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因になります。ワックス塗布後は十分に換気を行ってから運転してください。



プラグを抜く

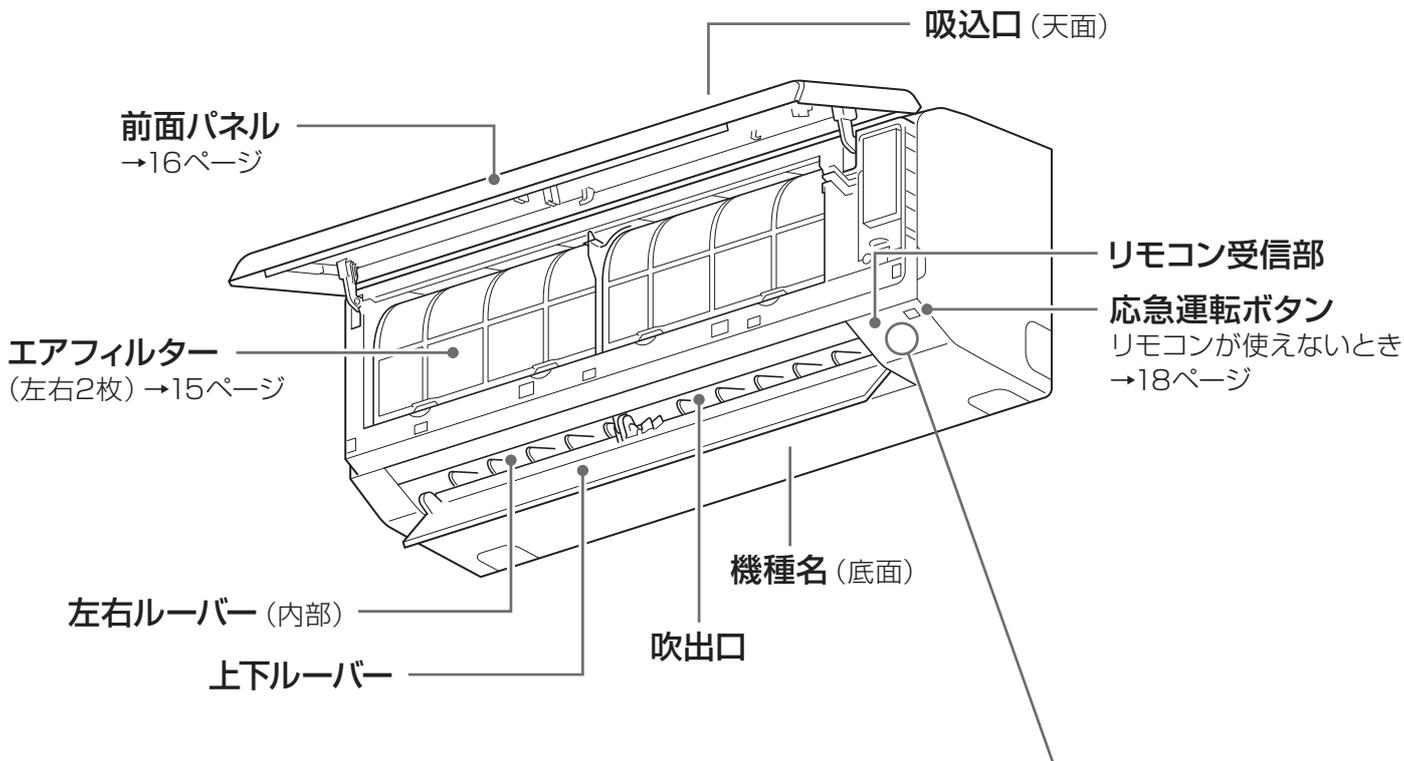
長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

各部のなまえ

室内機(室内ユニット)

※図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。



室内ユニット表示部

表示部点滅時は、「故障かな?と思ったら」18ページをご確認ください。

電源ランプ
運転中に点灯



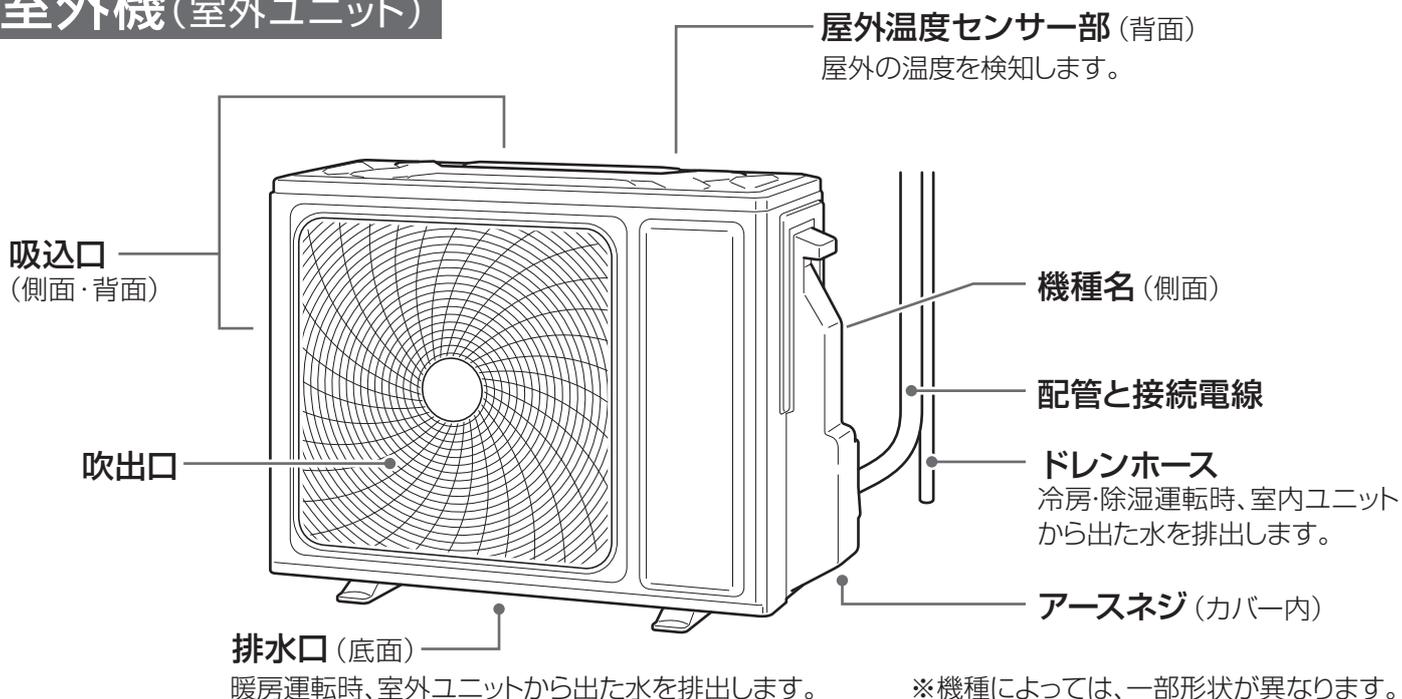
タイマーランプ
タイマー設定時に点灯→11ページ

内部洗浄ランプ
→12ページ



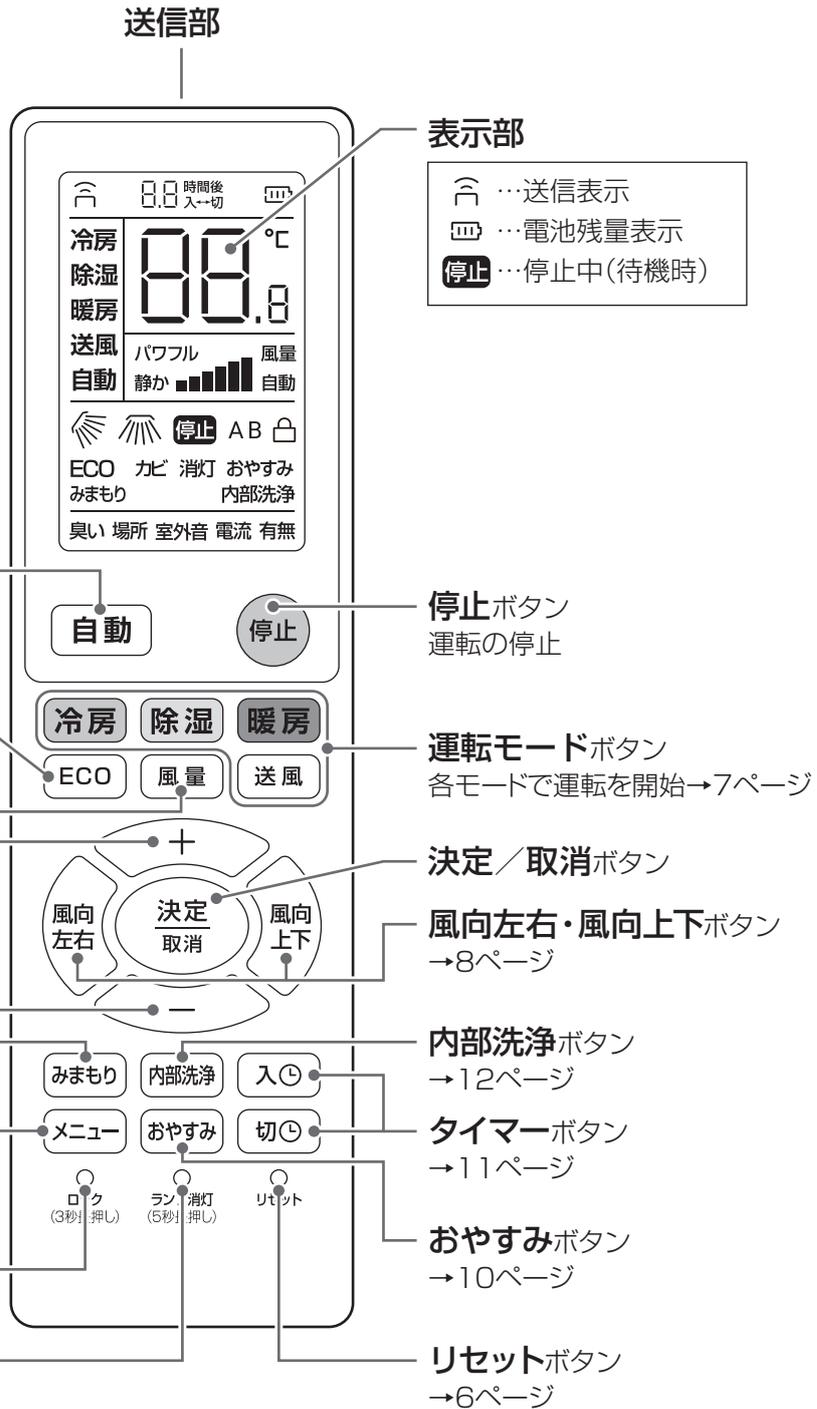
ECOモードランプ
→8ページ

室外機(室外ユニット)



リモコン

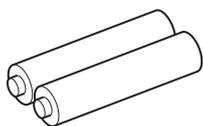
※「決定」ボタンを押したときに、室内ユニットから電子音が鳴り、信号を受信したことを確認してください。(※信号受信確認)
 ※メニュー機能や時間設定などの操作中に約5秒間操作がない場合は、設定は取り消されます。
 ※表示部は説明のため、すべての内容を表示しています。



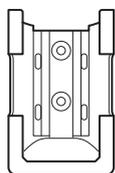
付属品



リモコン



単4形乾電池 2本

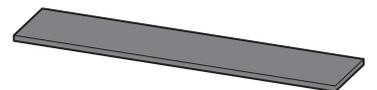


リモコンホルダー

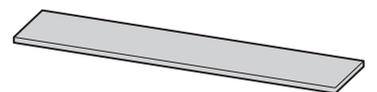
※リモコンホルダー用



ネジ (2本)



脱臭フィルター (黒1枚)



抗菌フィルター (緑1枚)

※裏表があります。(15ページ)

運転前の確認と準備

据え付け状態の確認

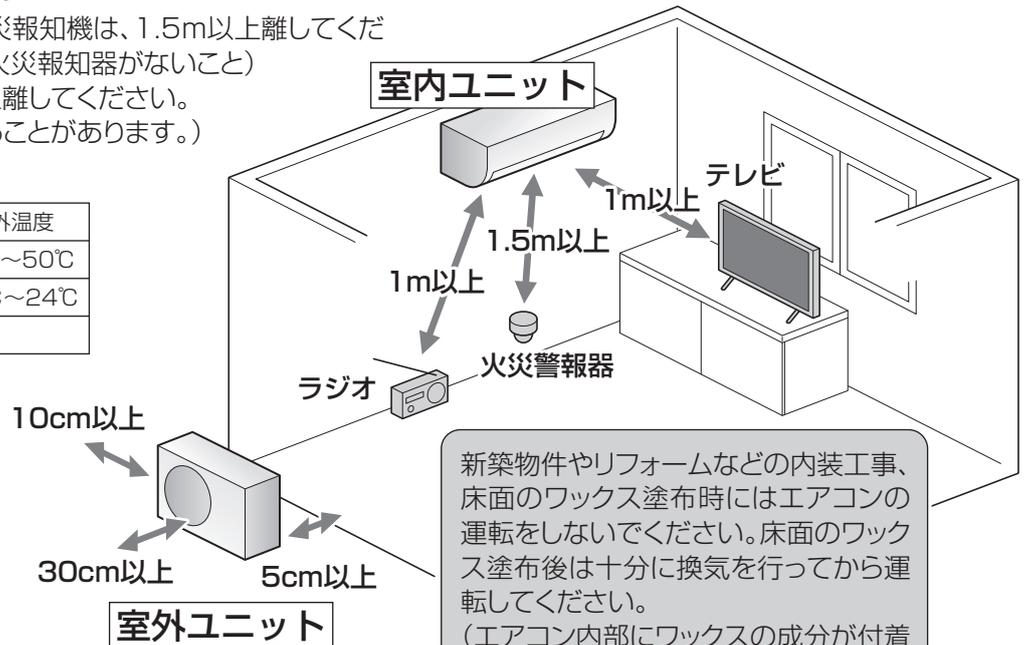
■据え付け場所について

- 次のような場所には設置しないでください。
可燃性ガスが漏れるおそれのある所
水蒸気や油煙がたちこめる所
機械油が多い所
海浜地区など塩分が多い所
温泉地など硫化ガスが発生する所
海岸地区やビル上階部など室外ユニットに常時強風が当たる所
車両や船舶など移動するもの
- 室内ユニット(吹出口)と火災報知機は、1.5m以上離してください。(室内ユニット正面に火災報知器がないこと)
- テレビやラジオから1m以上離してください。(映像の乱れや雑音が生じることがあります。)

運転条件

運転	室内温度	屋外温度
冷房運転	21℃～35℃	21℃～50℃
暖房運転	0℃～27℃	-15℃～24℃

※室内湿度は80%以下



■騒音にもご配慮を

- 重量を十分に支えられ、運転音や振動が増大しないような所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が、隣家の迷惑にならないような所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口近くにはものを置いたり、吹出口をふさいだりしないでください。機能低下や運転音増大のもとになります。
- エアコンを使用中に異常音がする場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■積雪や氷結にもご配慮を

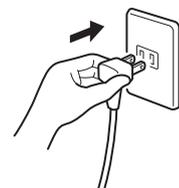
- 寒冷地では除霜排水の氷結防止のため、ドレン水が円滑に流れるように配慮してください。氷結すると、性能の低下や故障の原因になることがあります。
- 積雪地では室外ユニットの吸気口や吹出口が雪でふさがれ、暖まりにくくなったり故障の原因になります。積雪地では、防雪の処置をお願いします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

室内ユニットの準備

1 エアフィルターが正しく取り付けられているか確認する

2 電源プラグをコンセントに差し込む

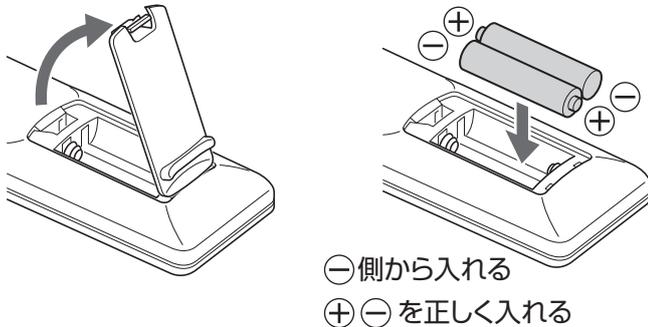
- 一瞬、室内ユニットの表示ランプが点灯しますが異常ではありません。



リモコンの準備

1 カバーを開け、単4形乾電池を入れる

- リモコンの表示部がすべて表示されます。



2 カバーを閉める

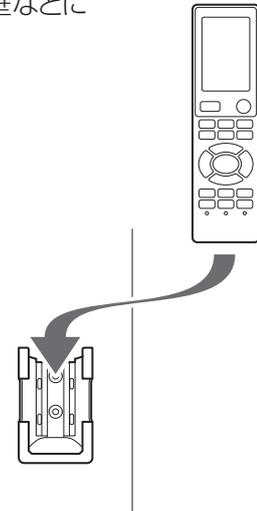
3 リセットボタンを先の細いもので押す

- 電池交換時は、必ずリセット(初期設定状態)してください。(誤動作の原因になります。)

●ご使用中にリモコンをリセットしたいときも、同様にリセットボタンを押してください。

<リモコンホルダーの取り付けかた>

- 付属のネジ2本で壁などに取り付けます。



※事前に取り付け位置から室内ユニットがリモコン信号を受信できるか確認してください。

■初期設定状態の一覧表

	設定温度	風向左右	風向上下	風量
冷房	28℃	↑	↙	自動
除湿	28℃	↑	↙	自動
暖房	20℃	↑	↘	自動
送風	↗	↑	↙	■ ■ ■ ■ ■
自動	25℃	↑	↙	自動

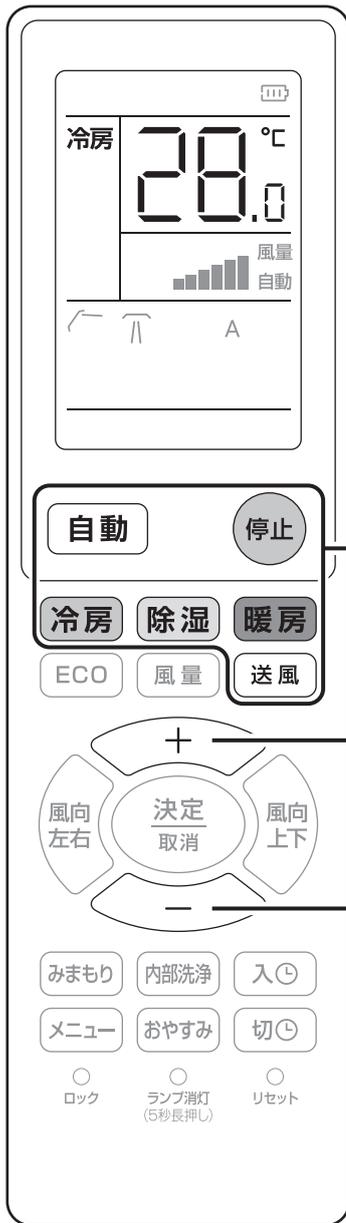
リモコンの取り扱い

- リモコンは室内ユニット受信部に向け、正面約7m以内で操作してください。
- リモコン送信部と室内ユニット受信部との間に信号をさえぎるものがあると動作しない場合があります。
- 電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯のあるお部屋では、リモコンの信号を受け付けられないことがあります。このようなときは、お買上げの販売店にご相談ください。
- リモコンは投げたり、落としたり、水をかけたりしないでください。
- リモコンの乾電池を交換すると、記憶している設定内容はリセットされます。

<乾電池の取り扱いについて>

- 乾電池の寿命は約1年です。電池切れが近づくと表示の文字が薄くなってきますので早めに交換してください。(付属の乾電池は動作確認用ですので、1年未満でも消耗することがあります。)
- 乾電池の交換は、2本同時に新しい同じ種類の乾電池を使用してください。(種類の違う電池を混ぜて使用しない)
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は、使いかたを誤ると電池の液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂するおそれがあります。
- 乾電池は、充電・ショート・分解・加熱しないでください。
- 充電式電池は、寸法・形状・性能の一部が異なりますので使用しないでください。
- 長期間ご使用されない場合は、乾電池を取り出してください。

運転する(運転・温度調節)



運転を開始する

運転中室内ユニット  点灯

自動運転 ※送風の自動運転はありません。

自動 自動運転したいときに押します。

- 自動運転開始時の設定温度と外気温や室温に応じて、「冷房・除湿・暖房」を自動で選び、約30分ごとに選び直します。
- 自動運転開始時は、運転の種類を選ぶため、約30秒間送風運転を行います。
- 自動運転の内容がお好みに合わないときは、手動で運転モードを選んでお使いください。

運転モード

冷房 暑いときに押します。

暖房 寒いときに押します。

- 運転開始時、冷風が出るのを防ぐため数分間風が吹き出さないうちがあります。
- 室外ユニットに霜がつくと霜取り運転をするために、約5～10分間暖房運転が止まります。霜取り終了後、暖房運転を再開します。
- 運転中、室内ユニットの暖房がしばらく止まり、室外ユニットからドレン水と蒸気が出る場合があります。異常ではありません。

除湿 湿度を下げたいときに押します。

押すごとに切り換わる

- **冷房除湿** …冷やしながら除湿
- **除湿** …冷やしすぎを抑えて除湿

- 除湿運転は、風量調節はできません。
- 室温が設定温度より高いときは「冷房運転」、設定温度に近づくと「能力をしぼった運転」をします。
- 室温が設定温度より低いときは、除湿効果は弱まります。

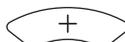
送風 送風したいときに押します。

- 送風運転は、温度調節やおやすみモード設定はできません。

停止するときは **停止** を押します。

- 室内ユニット表示部のランプが消灯し、リモコン表示部に**停止**が表示されます。

温度調節する

 …上がる

押すごとに、0.5°Cずつ変わります。

 …下がる

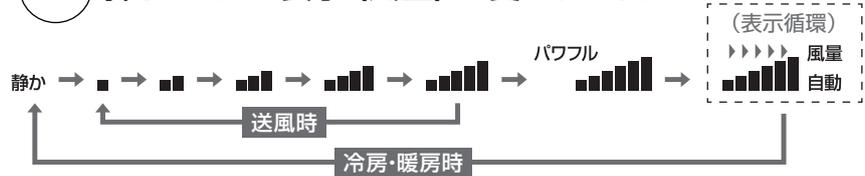
<設定範囲> 冷房・暖房・除湿・自動時：16～30°C

風量・風向きを調節する



風量を調節する

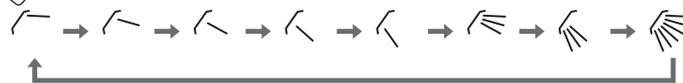
風量 押すごとに、表示(風量)が変わります。



- 風量自動時は、設定温度に近づくまでは強く、設定温度に近づくと弱めの風量になります。
- 除湿運転時は、風量調節はできません。

上下の風向きを変える

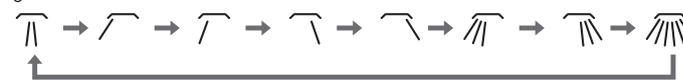
風向上下 押すごとに、表示(上下の風向き)が変わります。



- 真下への設定はできません。

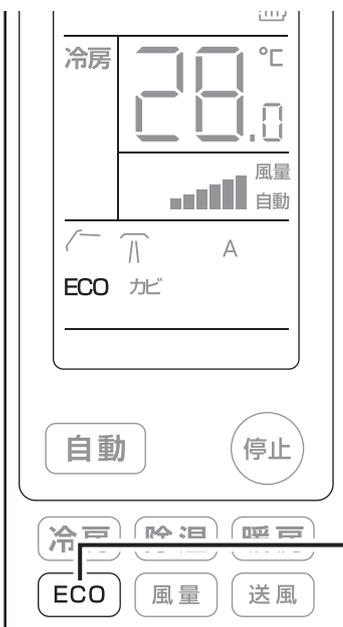
左右の風向きを変える

風向左右 押すごとに、表示(左右の風向き)が変わります。



- 風向きの表示は、風向きを選ぶための目安です。
- 風向調節は必ずリモコンで操作してください。手で無理に調節すると、誤動作や故障の原因になります。

ECOモードを使う



ECOモード

運転中室内ユニット ECO点灯

立ち上げの際のフルパワー運転されるときに、パワーセーブを行い、効率の良い状態で運転します。

- 他の電気製品を同時に使用すると、ブレーカーが落ちるときなどにお使いください。

運転中に **ECO** を押す

冷房・除湿時	安定時は、設定温度を上げて運転します。
暖房時	安定時は、設定温度を下げても運転します。

- リモコン表示部に「ECO」が表示されます。

解除するときは… もう一度 **ECO** を押す

- 運転モードを切り換えたときも解除されます。

- ECOモード設定時は、設定温度に達するのが遅くなります。

お部屋の温度をコントロール(温度みまもり)

室温などを検知し、自動で冷房または暖房運転を開始したり、停止したりします。

●お部屋の温度が高くなりすぎたり、低くなりすぎたりするのを防ぎます。(初期設定は温度みまもり設定「無」)



温度みまもりの設定

■温度みまもり運転について

室温が高いとき	冷房運転 (設定温度28℃)	室内ユニット付近の温度が「高い状態」が約10分間続くと冷房運転を開始します。
室温が低いとき	暖房運転 (設定温度19℃)	室内ユニット付近の温度が「低い状態」が約10分間続くと暖房運転を開始します。

1 みまもり を押す (運転中でも設定できます)

- リモコン表示部に冷房設定「28℃」「みまもり」「冷房」「無」が表示されます。(「無」は初期設定の場合)



2 風向左右 風向上下 を押して「冷房運転」の設定をする (温度表示28℃)

- 「風向左右」を押すと「有」に、「風向上下」を押すと「無」になります。
- 設定温度は変更できません。



3 決定 取消 を押して、冷房設定を決定する

- 温度みまもりの冷房設定「有」「無」が記憶されます。
- 冷房設定決定後、暖房設定「19℃」「みまもり」「暖房」「無」が表示されます。(「無」は初期設定の場合)



4 風向左右 風向上下 を押して「暖房運転」の設定をする (温度表示19℃)

- 「風向左右」を押すと「有」に、「風向上下」を押すと「無」になります。
- 設定温度は変更できません。



5 決定 取消 を押して、暖房設定を決定する (温度みまもり 運転開始)

- 温度みまもりの暖房設定「有」「無」が記憶されます。

解除するときは… 同様の操作で、冷房設定や暖房設定を「無」に設定する

- タイマー運転の待機中は、温度みまもりの設定はできません。
- 温度みまもりの設定温度は変更できません。
- お部屋の温度が一定温度になると、温度みまもり運転は自動的に停止します。
- 室内ユニットの設置場所によっては、温度を正確に検知できず、運転を開始しない場合があります。温度みまもり機能は補助的にご使用ください。
- 長期間エアコンをご使用にならないときは、温度みまもり機能を解除してください。
- 温度みまもり運転設定の停止中は、定期的に室内ユニットのファンを運転し、温度の検出を行います。

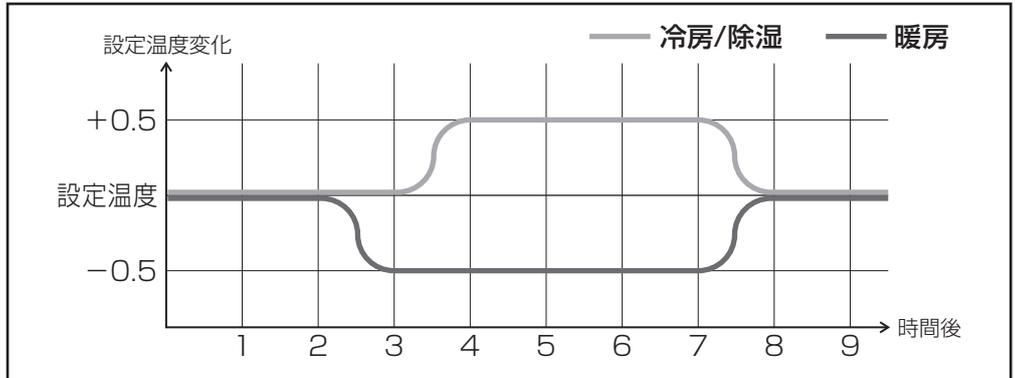
おやすみをサポート(おやすみモード)

冷やしすぎや暖めすぎを防ぎ、おやすみをさらに快適にします。



おやすみモードの設定

■おやすみモードの設定温度変化

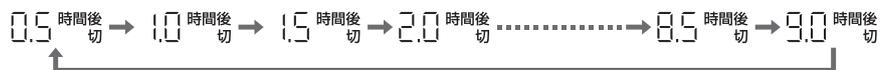


1 運転中に「おやすみ」を押す

- リモコン表示部に「おやすみ」「0.5時間後」「切」が表示されます。

2 を押しておやすみモードの「時間」を設定する

- 押すごとに、0.5時間(30分)単位で9時間後までの設定ができます。



3 を押す (おやすみモード 開始)

- 風量パワフルで運転している場合は、風量パワフルは解除されます。

■冷房・除湿・暖房運転中におやすみモードを設定した場合

- 運転モードを切り換えてもおやすみモードは継続されます。(送風モードに切り換えた場合は、一時的に解除されます。)
- 自動運転に切り換えるとおやすみモードは一時的に解除されます。設定時間内に手動で運転モードを選び直すとおやすみモードに戻ります。

■自動運転中におやすみモードを設定した場合

- 手動で運転モードを切り換えるとおやすみモードは解除されます。(自動運転でおやすみモードを設定したい場合は、もう一度最初から設定してください。)

解除するときは… 再度おやすみモードの設定を開始し、
「決定/取消」ボタンを2回押して設定を取り消す

- おやすみモードは運転中のみ設定できます。(停止中は設定できません。)
- 時間経過とともに、リモコン表示部の時間が減っていき、設定した時間が経過すると運転を停止します。
- おやすみモードを設定後、解除したいときは、再度「おやすみモード」ボタンを押しておやすみモードの設定を開始し、「決定/取消」ボタンを2回押して取消してください。
- 設定後5秒以内であれば、もう一度「決定/取消」ボタンを押すと設定を取消できます。
- おやすみモードは1回限りの設定ですので、その都度設定してください。
- おやすみモード設定中は、タイマーは設定できません。

タイマーを使う

好みの時間に運転開始/停止ができます。

- 入タイマー：設定した時間後に運転を開始します。
- 切タイマー：設定した時間後に運転を停止します。
- 入→切組合せタイマー：設定した時間後に運転を開始し、設定した時間後に運転を停止します。



入タイマー(停止中に設定可)

運転中室内ユニット 点灯

1 停止中に [入] を押す

- リモコン表示部に「0.5時間後」「入」が表示されます。(初期設定の場合)

2 [+] [-] を押してタイマー時間を設定する

- 押すごとに、0.5時間(30分)単位で12時間後までの設定ができます。

3 運転モード・風向などを設定し(P7・8参照)、[決定/取消] を押す(入タイマー 開始)

解除するときは… 一度、エアコンの運転を行う

切タイマー(運転中に設定可)

運転中室内ユニット 点灯

1 運転中に [切] を押す

- リモコン表示部に「0.5時間後」「切」が表示されます。(初期設定の場合)

2 [+] [-] を押してタイマー時間を設定し、[決定/取消] を押す(切タイマー 開始)

- 押すごとに、0.5時間(30分)単位で12時間後までの設定ができます。

解除するときは… [停止] を押す

入→切タイマー

運転中室内ユニット 点灯

入タイマー設定後に、切タイマーも一緒に設定すると、入→切タイマーになります。

1 入タイマーを設定する(入タイマー 開始)

2 切タイマーを設定する(入→切タイマー 開始)

- 入→切タイマー時の切タイマーは、セットした入タイマー時間の0.5時間後～24時間後までの設定ができます。(入タイマーを12時間後にセットした場合は、切タイマーの時間設定は12.5時間後から始まります。入タイマー以下の時間設定はできません。)
- 入→切タイマー開始後、切タイマーの時間も経過していきます。

解除するときは… 一度、エアコンの運転を行い(入タイマー解除)、停止する(切タイマー解除)

- 時間経過とともに、リモコン表示部の時間が減っていき、設定した時間が経過すると運転を開始(入タイマー)または停止(切タイマー)します。
 - タイマー設定後に設定時間を変更したいときは、同様の操作で再度タイマー設定をしてください。
 - タイマー設定後5秒以内であれば、もう一度「決定/取消」ボタンを押すと設定を取消できます。
 - タイマーは1回限りの運転ですので、その都度設定してください。
 - タイマーの設定時間は記憶され、次回からはセットした時間から表示されます。
 - (入→切タイマー時の切タイマーは除く)
- タイマー設定中は、おやすみモードは設定できません。

エアコン内部の洗浄(内部洗浄)

室内ユニット熱交換器や室外ユニット熱交換器の洗浄や暖房乾燥運転を行い、においやカビの発生を抑えます。

- 暖房乾燥運転や室外ユニット熱交換器の洗浄は、メニューの内部洗浄の暖房(乾燥)が「有」に設定されている場合のみ行います。(初期設定は内部洗浄の暖房(乾燥)設定「有」)
- シーズン前や長時間使わないとき、冷房・暖房効果が落ちてきているとき、送風のにおいが気になるときは、内部洗浄運転をお勧めします。



内部洗浄

運転中室内ユニット 点灯

■内部洗浄について

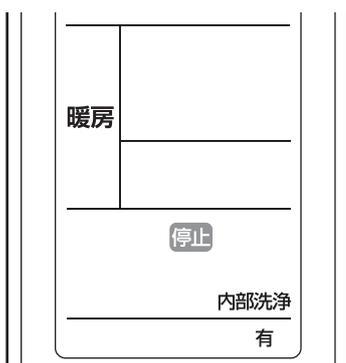
暖房(乾燥) 「無」		室内ユニット熱交換器のみの洗浄を行います。
暖房(乾燥) 「有」	環境温度 により 自動切換	室内ユニット熱交換器、室外ユニット熱交換器の洗浄を行います。(約20分後自動停止)
		室内・室外ユニット熱交換器の洗浄後に暖房乾燥運転を行い、カビや細菌を抑制します。(約90分後自動停止)

1 冷房/冷房除湿/除湿運転停止後に **内部洗浄** を押す

- リモコン表示部に「内部洗浄」が表示されます。

途中でやめたいときは… を押す

- 付着したカビやホコリをすべて取り除ける機能ではありません。
- お部屋の温度が低いときは、熱交換器が十分に洗浄できないことがあります。
- 内部洗浄中に運転モードボタンを押して運転を行うと、内部洗浄は解除されます。
- 内部洗浄運転時に室内温度の上昇が気になるときは、内部洗浄の暖房(乾燥)を「無」に設定してください。
- 室内ユニット熱交換器の凍結と加熱を行うため「ガキガキ」と音がしたり、室外ユニットからドレン水がでることがあります。異常ではありません。



内部洗浄の暖房乾燥の設定 初期設定は「有」に設定されています。

内部洗浄の暖房乾燥運転は、約90分間かかります。室内温度が上昇する可能性もありますので、暖房(乾燥)「有」設定時の内部洗浄は外出時のご使用をお勧めします。

1 **メニュー** を3回押す

- リモコン表示部に「内部洗浄」「暖房」「有」が表示されます。
(「有」は初期設定の場合)

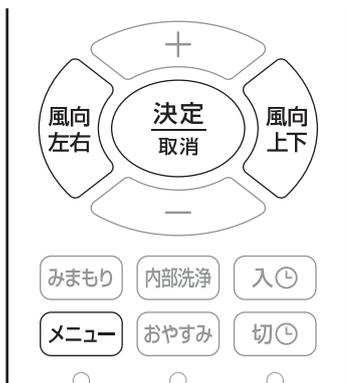
2 を押して、内部洗浄の暖房(乾燥)の「有」「無」を設定する

- 「風向左右」を押すと「有」に、「風向上下」を押すと「無」になります。



3 を押す (内部洗浄の暖房乾燥 設定終了)

- 内部洗浄の暖房(乾燥)設定「有」「無」が記憶されます。



ランプ消灯とチャイルドロック

ランプ消灯設定(室内ユニット表示部)

室内ユニット表示部のランプを消灯します。

●おやすみ中にランプの光が気になるときなどにお使いください。

1  を5秒長押しする

●リモコン表示部に「消灯」が表示されます。



室内ユニットのランプを表示したいときは… もう一度  を5秒長押しする



チャイルドロック設定

お子様が誤ってリモコンを操作するのを防ぎます。

1  を先の細いもので押す

●リモコン表示部に「」が表示され、リモコン操作ができなくなります。

解除したいときは… もう一度  を押す



メニュー機能を使う

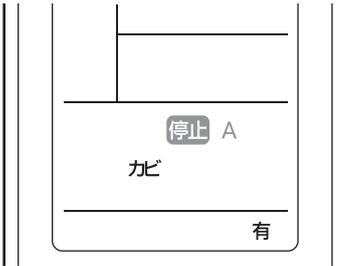
■メニュー機能内容について

※メニューの()内は、リモコンの表示

メニュー	メニューを 押す回数	内容	参照ページ
防カビ (カビ)	1回	冷房/除湿運転後の室内ユニット熱交換器でのカビの発生を抑制するため、停止後に自動で暖房乾燥運転や送風運転をします。(30分以上運転時)	14ページ
におい軽減 (臭い)	2回	冷房/除湿運転後に行う送風運転(におい軽減)を設定します。 冷房/除湿運転時のにおいが気になるときなどに設定してください。	14ページ
内部洗浄時の 暖房乾燥(暖房)	3回	内部洗浄時に室内ユニット/室外ユニット熱交換器の凍結後の洗浄や暖房乾燥運転を行い、においやカビの発生を抑えます。	12ページ

※リモコンの乾電池を交換すると、記憶しているメニュー機能の設定内容はリセットされ、初期設定に戻りますのでご注意ください。

メニュー機能を使うつづき



防カビ設定

初期設定は「有」に設定されています。

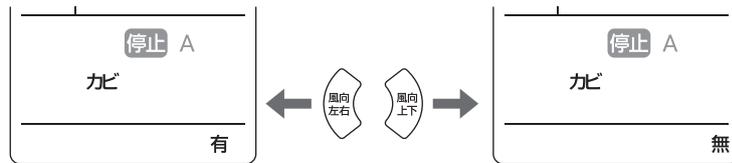
冷房/除湿運転後の室内ユニット熱交換器でのカビの発生を抑制するため、停止後に暖房乾燥運転や送風運転をします。(30分以上運転時)

1 メニューを1回押す

- リモコン表示部に「カビ」「有」が表示されます。(「有」は初期設定の場合)

2 風向左右、風向上下を押してカビの「有」「無」を設定する

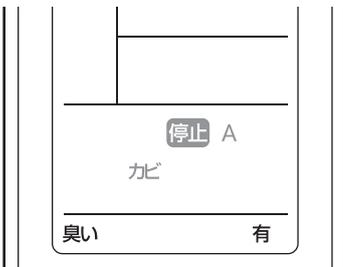
- 「風向左右」を押すと「有」に、「風向上下」を押すと「無」になります。



3 決定取消を押す

- 防カビ設定「有」「無」が記憶されます。

設定を変更したいときは… 同様の操作で防カビ設定「有無」を変更する



におい軽減設定

初期設定は「無」に設定されています。

冷房/除湿運転停止後、一時的に室内ユニットのファンを停止させることで臭いの拡散を防止します。

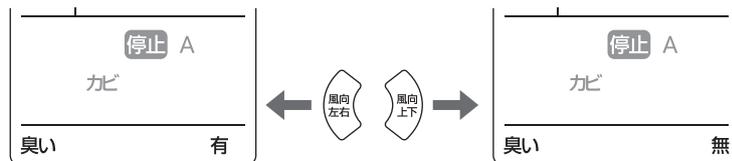
- 冷房/除湿運転時のにおいが気になるときなどに設定してください。

1 メニューを2回押す

- リモコン表示部に「臭い」「無」が表示されます。(「無」は初期設定の場合)

2 風向左右、風向上下を押して臭いの「有」「無」を設定する

- 「風向左右」を押すと「有」に、「風向上下」を押すと「無」になります。



3 決定取消を押す

- におい軽減設定「有」「無」が記憶されます。

設定を変更したいときは… 同様の操作でにおい軽減設定「有無」を変更する



お手入れ

⚠ 警告

お客様ご自身で室内ユニットの内部洗浄はしない
水漏れや故障・発煙・発火の原因になります。
お買い上げの販売店またはお客さまご相談窓口にご相談ください。

⚠ 注意

お手入れの際は、必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
ファンが高速回転しているため、けがの原因になります。

不安定な台の上に乗らない
転倒などけがの原因になります。

室内ユニット・リモコン

やわらかい布でから拭きする

- 汚れがひどい場合は、40℃未満のお湯か水で、よくしぼって拭いてください。40℃以上のお湯を使うと変形することがあります。

- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。
- 揮発性のもの(シンナー・ベンジン・ガソリンなど)は、割れや変形・変色の原因になりますので使用しないでください。

フィルター

外して掃除機でホコリを吸い取る(2週間に1回程度)

- エアフィルターの汚れがひどい場合は、水洗いしてください。水洗いしたあとは、よくすすぎ日陰でよく乾かしてください。
- 脱臭フィルター(黒色)、抗菌フィルター(緑色)は水洗いしないでください。水洗いすると使用できなくなります。

- 硬いたわしやブラシでこすらないでください。
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。
- 直射日光やストーブなどで乾かさないでください。
- 完全に乾いてから取り付けてください。

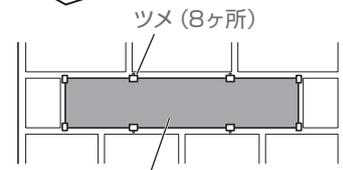
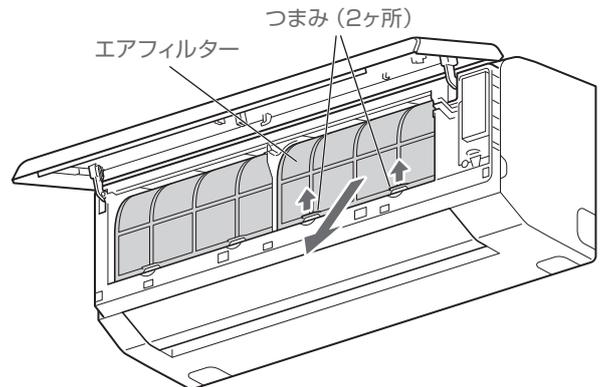
■外しかた

- 1 前面パネルをカクッと止まる位置まで開ける
- 2 エアフィルターのつまみを少し持ち上げ、下方向に引き出す
- 3 エアフィルター裏面の脱臭フィルター(黒色)、抗菌フィルター(緑色)を取り外す(ツメ8ヶ所)
 - 脱臭フィルター(黒色)、抗菌フィルター(緑色)は破れやすいので、十分に注意してお手入れしてください。

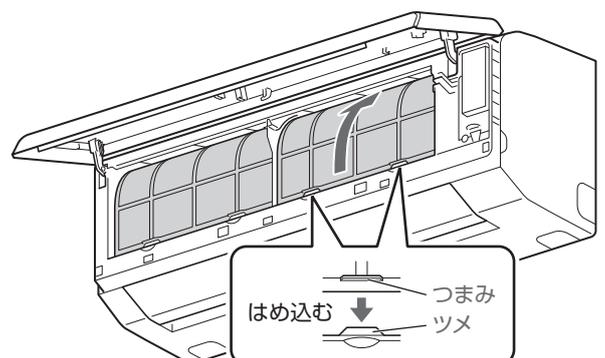
■取り付けかた

エアフィルターは左右同じ形状です

- 1 脱臭フィルター(黒色)、抗菌フィルター(緑色)を取り付ける(ツメ8ヶ所)
 - エアフィルター1枚につき、どちらか1枚を取り付けてください。
 - 抗菌フィルター(緑色)は、白色の面が手前(室内ユニット側)になるように取り付けてください。
- 2 エアフィルターをガイドに沿って差し込み、つまみを持って本体のツメ(2ヶ所)にはめ込む
- 3 前面パネルを閉める(P16参照)



脱臭フィルター(黒色)、抗菌フィルター(緑色)
※交換の目安は約2年です。(お部屋の環境や使用時間により短くなる場合があります。) 交換の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。→P20



前面パネル

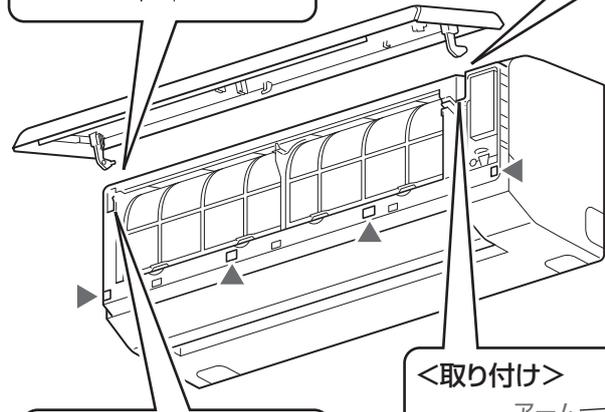
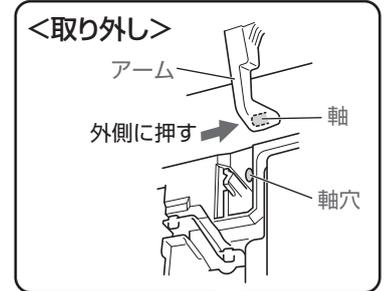
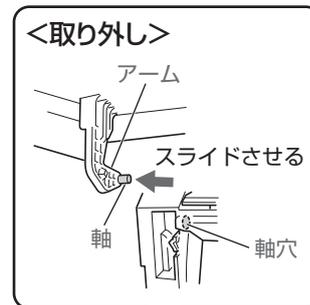
外して水洗いする(汚れが気になったら)

- 普段は、室内ユニットのお手入れ時に拭いてください。
- 汚れが気になる場合は、水洗いしてください。水洗いしたあとは、よくすすぎ日陰でよく乾かしてください。

- 前面パネルの開閉、取り外し、取り付けは、必ず両手で行ってください。(外れて落下し、けがや破損する原因になります。)
- 前面パネルを開けたとき、無理に上側に力を入れないでください。
- 硬いたわしやブラシでこすらないでください。 ● 40℃以上のお湯で洗わないでください。
- 直射日光やストーブなどで乾かさないうでください。 ● 完全に乾いてから取り付けてください。
- 室内ユニットのアルミフィンには触れないでください。(けがをする原因になります。)
- 運転中に前面パネルを開けないでください。

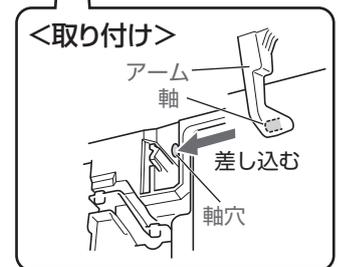
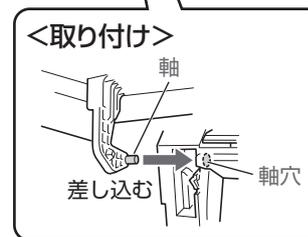
■外しかた

- 1 前面パネルをカクッと止まる位置まで開ける
- 2 右側のアームを外側に押して、アームの軸を軸穴から外す
- 3 前面パネルを左側にスライドさせ、左側のアームの軸を軸穴から外す



■取り付けかた

- 1 左側のアームの軸を軸穴に差し込む
- 2 右側のアームを外側に少し広げながら、アームの軸を軸穴に差し込む
- 3 前面パネルを閉める
 - 前面パネル下部(図の▲位置4ヶ所)を押して、ツメをはめ込んでください。



長期間ご使用にならないとき

冷房シーズンのあとに、ご使用にならない場合は下記手順でお手入れをしてください。

- 内部がぬれたまま長期間使用しないと、カビが発生しやすくなります。

- 1 送風運転を半日ほど運転して、室内ユニットの内部を乾かす
- 2 各部のお手入れをする
- 3 リモコンの電池を取り出す

定期点検

- 内部洗浄機能により内部は汚れにくい構造ですが、数シーズンご使用になると、熱や湿気・ホコリ・汚れなどの影響で性能が低下したり、ドレン水の排水が悪くなることがあります。
- 通常のお手入れとは別に、お買い上げの販売店などによる点検整備(有料)をお願いいたします。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に
以下のことを確認ください。

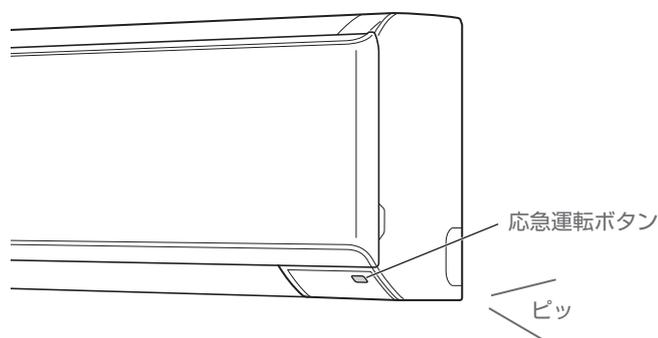
こんなとき	おたしかめください
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ■ リモコンの乾電池が消耗していませんか。 ■ リモコンを室内ユニットの受信部に向けていますか。 ■ 電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯のあるお部屋では、リモコンの信号を受け付けないことがあります。 このようなときは、お買上げの販売店にご相談ください。 ■ 停電ではありませんか。 ■ ブレーカーが落ちていませんか。
よく冷えない よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> ■ エアフィルターが汚れていませんか。 ■ お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ■ 除湿運転や送風運転になっていませんか。 ■ 室内ユニットや室外ユニットの吸入口や吹出口をふさいでいませんか。 ■ 冷房運転時、直射日光が部屋に差し込んでいませんか。(カーテンやブラインドのご使用をお勧めします。) ■ 換気扇やガスコンロを使用していませんか。 ■ お部屋の条件、在室人数、屋外の温度・湿度によっては、設定温度に到達しないことがあります。 ■ ECOモードや最大電流値制限が「有」ではありませんか。
運転開始しても すぐに風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ■ 暖房運転時は、冷風が出るのを防ぐため数分間風が吹き出さないことがあります。 ■ 運転を停止してすぐに再運転したときは、エアコン保護のため停止しています。 約3分間お待ちください。
途中で風が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと霜取り運転のため温風が停止します。 (最長約10分間) 霜取りが終わると運転を再開します。
勝手に運転する	<ul style="list-style-type: none"> ■ 温度みまもり機能が設定されているときは、室温に応じて自動で運転します。 →P9
ルーバーが 完全に閉じない	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運転停止後、送風運転を行います。送風が終わると完全に閉じます。 ■ 防カビ機能が設定されているときは、冷房/除湿運転を30分以上運転したあとに停止すると、自動的に防カビ運転を行います。 ■ 電源が入っていない場合は、ルーバーが若干開くことがあります。異常ではありません。
室内ユニットから霧が出る	<ul style="list-style-type: none"> ■ お部屋の空気中の水分が急速に冷やされて霧状になることがあります。
室外ユニットから 水や湯気が出る	<ul style="list-style-type: none"> ■ 霜取り運転で溶けた霜が、湯気や水となって出るためです。 ■ 冷房・除湿・熱交換器洗浄中は、冷えた配管が結露することがあります。
エアコン周辺の 天井や壁が黒く汚れる	<ul style="list-style-type: none"> ■ エアコンによる空気循環でちりやホコリが壁などに付着するためです。 エアコン周辺のお掃除をごまめにするをお勧めします。
部屋がにおう(運転中)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 壁やじゅうたん、家具、衣類などのおいが空気の循環で出てくるためです。 しばらく様子を見てください。
ルーバーが 結露する	<ul style="list-style-type: none"> ■ 冷房運転時、設置温度が低く、部屋の湿度が高い場合、結露することがあります。 設定温度を調節してください。 ■ エアフィルターにホコリがたまると、熱交換器の凍結やルーバー結露現象が発生することがあります。定期的にエアフィルターのお手入れをしてください。
ルーバーが 勝手に動く	<ul style="list-style-type: none"> ■ 暖房運転時、冷たい風が人に当たらないように、風向が自動的に上向きになることがあります。 ■ 暖房運転時、設定温度に達すると、風向が自動的に上向きになることがあります。 ■ 除湿/冷房除湿運転中、結露を防ぐためにルーバーの向きが変わることがあります。

こんなとき	おたしかめください
音がする (ときどき異音や 大きな音がする)	<ul style="list-style-type: none"> ■「ブシュー」音は、エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。 ■「シャー」「シュルシュル」音は、冷媒ガスが流れる音です。 ■「ピシッ」「パキッ」音は、温度変化で部品が伸び縮みする音です。 ■「カタカタ」「コトコト」音は、ルーバーが位置決めを行うときの音です。 ■「ポコポコ」音は、ドレンホース内の空気が動いている音です。特に気密性の高い部屋で換気扇を回したときや屋外に強い風が吹いているときに発生します。お部屋の吸気口を開けることで改善されることもあります。気になる場合は、市販の逆止弁の取り付けをお買い上げの販売店にご相談ください。
タイマーランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"> ■運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。
運転ランプが点滅	<ul style="list-style-type: none"> ■暖房運転時は、冷風が出るのを防ぐため数分間風が吹き出さないことがあります。このとき、運転ランプが点滅してお知らせします。

こんなときには

リモコンが使えないとき(応急運転)

リモコンの故障や紛失、電池が切れたときは、室内ユニットで応急運転ができます。



リモコンを紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。
品番：AQA-RE1A

■応急運転のしかた

室内ユニット右下の **応急運転** を押す

- 室温と外気温により、自動運転を行います。(温度設定、風量調節などはできません。)

もう一度押すと停止します。

- 5秒以上、応急運転ボタンを押し続けしないでください。5秒以上押し続けると、販売店などの専門業者が行う強制冷房運転を行います。(強制冷房運転時は電子音が2回鳴ります。)
- 誤って強制冷房運転をしてしまったときは、もう一度、応急運転ボタンを押して運転を停止してください。

同じお部屋で弊社エアコンを2台据え付けたときなど

- リモコンの設定を変更して混信を防ぐことができます。
19ページの「AB切換」の手順で信号設定を切り換えてください。
- リモコンの電池交換後は、リモコン設定は「A」に戻ります。「B」でお使いの場合は、再度「B」に設定し直してください。
- ご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

停電になったとき

- 通電後もエアコンは停止したままです。あらためて運転してください。
- タイマー予約は取消されます。通電後、もう一度予約してください。

エアコンの設定を変更する

メニュー を3秒長押しすると、エアコンの各種設定ができます。

リモコンの表示	押す回数	内容
場所	3秒長押し	エアコン(室内ユニット)の設置位置を記憶させます。
室外音	3秒長押し後 1回	エアコン運転時の室外ユニットの運転音を抑えます。(騒音が気になる場合)
電流	3秒長押し後 2回	最大電流値を制限した運転に設定できます。
A または B	3秒長押し後 3回	リモコンの信号設定を切り換えて、混信を防ぎます。(エアコンを2台お使いの場合)

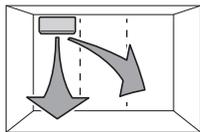
場所の設定(エアコン設置位置)

1 メニュー を3秒長押しする

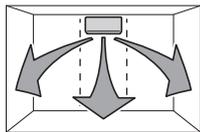
- リモコン表示部(のど)のところに「H」が表示されます。(「H」は初期設定の場合)

2 風向左右 風向上下 を押して室内ユニットの場所を設定する

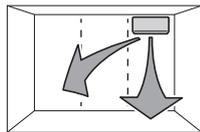
- お部屋の左側に設置されている場合は「L」に、右側に設置されている場合は「R」に設定すると風向き左右自動送風時に壁側に送風なくなります。



「L」(左側)設定のイメージ



「H」(中央)設定のイメージ



「R」(右側)設定のイメージ

3 決定 を押す(設置場所 設定終了)

- 設置場所の設定が記憶されます。(左側または右側に設定したときは、「場所」が表示されます。)

室外音の設定(室外音のLOW設定)

1 メニュー を3秒長押し、再度 メニュー を1回押す

- リモコン表示部に「Lo」「室外音」「無」が表示されます。(「無」は初期設定の場合)

2 風向左右 風向上下 を押して室外音の「有」「無」を設定する

- 「風向左右」を押すと「有」に、「風向上下」を押すと「無」になります。



- 「有」に設定すると室外ユニットの運転音が抑えられます。(能力を抑えた運転を行いますので、設定温度に達するのが遅くなります。)

3 決定 を押す(室外音 設定終了)

- 室外音設定「有」「無」が記憶されます。(「有」に設定したときは、「室外音」が表示されます。)

※リモコンの乾電池を交換すると、記憶しているエアコンの設定内容はリセットされ、初期設定に戻りますのでご注意ください。

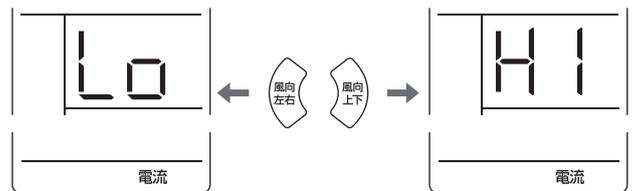
電流の設定(最大電流値の制限)

1 メニュー を3秒長押し、再度 メニュー を2回押す

- リモコン表示部に「電流」「HI」が表示されます。(「HI」は初期設定の場合)

2 風向左右 風向上下 を押して電流の「Lo」「HI」を設定する

- 「風向左右」を押すと「Lo」に、「風向上下」を押すと「HI」になります。



- 「Lo」に設定すると最大電流値を制限した運転を行います。(能力を抑えた運転を行いますので、設定温度に達するのが遅くなります。)

3 決定 を押す(最大電流値 設定終了)

- 最大電流値設定「HI」「Lo」が記憶されます。(「Lo」に設定したときは、「電流」が表示されます。)

※ブレーカー容量が足りない場合、据付時に「Lo」を設定することがあります。

AB切換(リモコンの信号設定)

1 メニュー を3秒長押し、再度 メニュー を3回押す

- リモコン表示部に「A」が表示されます。(「A」は初期設定の場合)

2 風向上下 を押して「B」を設定する

- 「風向左右」を押すと「A」に、「風向上下」を押すと「B」になります。



3 決定 を押す(リモコン信号 設定終了)

- 以後「B」に切り換えたリモコンと室内ユニットの間でのみ運転することができます。
- 「A」に戻りたいときは、同様の操作で「A」に設定してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化(長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化)により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体(室内ユニット)に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります



【設計上の標準使用期間】10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

<設計上の標準使用期間とは>

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件(下記)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準使用条件 日本産業規格 JIS C 9921-3による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz
	冷房室内温度	27℃(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度 19℃)
	冷房室外温度	35℃(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度 24℃)
	暖房室内温度	20℃(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度 15℃)
	暖房室外温度	7℃(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度 6℃)
負荷条件	設置条件	製品の据付工事説明書による標準設置
	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年当たりの使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間 暖房 10月28日から4月14日までの169日間
	1日当たりの使用時間	冷房 9h/日 暖房 7h/日
	1年間の使用時間	冷房 1,008h/年 暖房 1,183h/年

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

別売部品

ご希望の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

希望小売価格は2025年3月現在

部品	部品コード	希望小売価格(税込)
脱臭フィルター(黒色)(1枚入り)	製品の型番(品番)をご連絡ください。	990円
抗菌フィルター(緑色)(1枚入り)	製品の型番(品番)をご連絡ください。	1,210円

※価格は予告なく改定されることがあります。ご了承ください。

仕様

品番	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット	室内ユニット	室外ユニット		
	AQA-E225A	AQG-E225A	AQA-E255A	AQG-E255A	AQA-E285A	AQG-E285A	AQA-E405A2	AQG-E405A2		
種類	冷房・暖房兼用分離形(インバーター)									
電源	単相 100V 50Hz/60Hz		単相 100V 50Hz/60Hz		単相 100V 50Hz/60Hz		単相 200V 50Hz/60Hz			
冷房	定格能力(kW)	2.2(0.6~3.1)		2.5(0.6~3.2)		2.8(0.7~3.4)		4.0(0.7~4.4)		
	消費電力(W)	540(120-890)		670(120-1040)		680(120-1040)		1260(170-1370)		
暖房	運転電流(A)	6.7		7.0		6.9		6.5		
	面積の目安(m ²)	鉄筋アパート南向き洋室	15		17		19		28	
		木造南向き和室	10		11		13		18	
	運転音(dB)	58	58	58	60	60	60	62	62	
暖房	定格能力(kW)	2.2(0.5~3.9)		2.8(0.5~4.4)		3.6(0.6~4.9)		5.0(0.7~6.3)		
	消費電力(W)	445(130-1105)		630(130-1265)		850(130-1400)		1420(150-2545)		
暖房	運転電流(A)	5.4		7.5		8.6		7.3		
	面積の目安(m ²)	鉄筋アパート南向き洋室	11		13		16		23	
		木造南向き和室	9		10		13		18	
	運転音(dB)	58	57	60	58	62	58	62	64	
通年エネルギー消費効率	5.8		5.8		5.8		4.9			
区分名	I		I		I		III			
外形寸法(mm)	798×251×288	675(739)×	798×251×288	675(739)×	798×251×288	675(739)×	798×251×288	800(863)×		
幅×奥行き×高さ		275(325)×546		275(325)×546		275(325)×546		285(341)×553		
質量(kg)	10	23.5	10	25.0	10	26.0	10.5	30		
冷媒・注入量(kg)	R32・0.48		R32・0.56		R32・0.61		R32・0.75			

- この仕様値は、日本産業規格 JIS C 9612:2013 に基づいた数値です。
- 室外ユニット外形寸法の()内は、バルブや固定足を含む寸法です。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
- リモコンで「停止」したときの消費電力は、電源が単相100Vの場合は1.0W、単相200Vの場合は1.2Wです。

■廃棄時にご注意ください

2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのルームエアコンを廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。地球温暖化を防止するため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。

- この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることをご認識いただくための表示です。
- エアコンの取り外し時は、フロン類の回収が必要です。また、廃棄時には、家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます。

お客さまご相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話	 0120-880-292
携帯電話	 0570-040-292（有料）
FAX	 0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア 株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30
土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

総合相談窓口

固定電話	 0120-778-292
携帯電話	 0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。
なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。
個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <https://aqua-has.com/privacy/>

愛情点検



★長年ご使用のルームエアコンの点検を！

このような症状は
ありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い、変色している
- ブレーカーが頻繁に落ちる
- 焦げくさい臭いがする
- 室内ユニットから水が漏れる
- 架台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取り付けがゆるんでいる
- 運転音が異常に大きい ●その他異常や故障がある

このような症状のときは、
ご使用を中止し、事故防止
のため電源プラグを抜い
て、必ず販売店に点検を
ご依頼ください。

保証とアフターサービス

使用中に異常が生じたときは、「故障かな?と思ったら」(17~18ページ)にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、安全のため電源プラグを抜きお買い上げの販売店にご連絡ください。

知らせていただきたいこと

- ①故障の状況 (できるだけ詳しく)
- ②品番 室内ユニット底面のラベルに
- ③製造番号 記載されています。

補修用性能部品の保有期間

エアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間中は

修理の際には、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理をすれば使用できる場合は、お客さまのご希望により有料修理いたします。

AQUA エアコン 保証書

出張修理

※品番	
※製造番号	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年間
	特定部品：5年間
※お客様	お名前
ご住所 〒	
お電話番号	() -
※販売店名	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

- 特定部品：冷媒循環回路
(圧縮機・凝縮器・冷却器・毛细管・配管)

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
なお、製品修理以外の補償は致しかねます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理相談窓口」(22ページ)にご連絡ください。

- (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居でお困りの場合は、当社「お客さま相談窓口」(22ページ)にご相談ください。
 3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社「修理相談窓口」(22ページ)にご相談ください。
 4. 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理や、高所作業等の特殊作業が発生する修理については、実費を申し受けます。
 5. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
(ニ) 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 消耗部品の交換や仕様変更など
 6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
 7. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan

●お客さまにご記入いただいた保証書の個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さま相談窓口」(22ページ)にお問い合わせください。